

氏名 US
所属 工学部化学バイオ工学科
学年 2年

留学先 SEP (マラヤ大学)
留学期間 2024/8/18~2024/9/8

留学レポート Study Abroad Report

私は2024年の夏休みを利用してマレーシアのクアラルンプールにあるマラヤ大学に3週間留学しました。初留学・初マレーシアであったためドキドキワクワクの毎日でした。この留学レポートではプログラムに参加した理由をはじめ3週間の充実した生活をお伝えしていこうと思います。

<プログラム参加理由>

私の参加したSEPは英語を学ぶのはもちろん、マレー文化について学ぶことができるというものでした。せっかく海外に行くのであればその国の文化も学びたいと考えていた私にとってピッタリでした。また、ホームステイではなくプログラム参加者全員でホテルに滞在すること、現地学生がバディとして常にサポートしてくれることが初留学の私にとって安心材料となり決め手でした。

<授業について>

私が参加したELCでは授業は主にGrammar・Reading・Speaking・Writingの4つでした。もちろん授業は英語で行いましたが、先生方が話すスピードについて気にかけてくださるので「速すぎて全く聞き取れない」ということはありませんでした。授業では先生の説明を聞いた後演習をするという日もあれば、グループに分かれてゲームをしたりプレゼンをしたりする日もありました。どの授業でも積極性が求められましたが、どんなにたどたどしい英語でも受け入れられる雰囲気であったため臆することなく話すことができました。各授業の初回は自己紹介をしたので、クラスメイトの顔と名前を覚えることができ、仲良くなるきっかけになりました。

<生活について>

◆ 1日のスケジュール (平日)

8:00~9:00	大学で朝食
9:00~11:00	1コマ目の授業

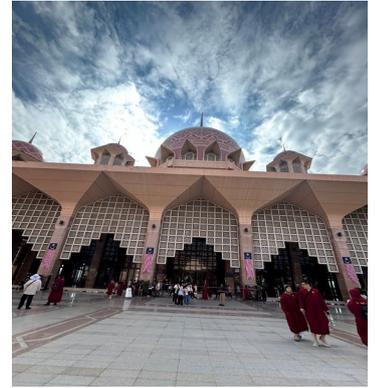
11:30~13:30	2コマ目の授業
13:30~14:30	大学で昼食
14:30~17:00	観光/ダンス・音楽、アフタヌーンティー
17:00~	バディと夕食など自由時間

※日によって時間は前後します。

1コマ目と2コマ目の間に30分の休み時間があったのでカフェにドリンクを買いに行った日もあります。

2日に1回ぐらいのペースで午後は観光に行きました。移動手段はバスで、車内でカラオケをするなどわちゃわちゃしていました。基本的に王道の観光スポットに連れて行ってもらえます。モスクでは施設の説明をしてくださる方がいました。(なぜか関西弁でしたが)

観光に行かない日は大学でマレーシア伝統のダンスもしくは音楽の授業がありました。どちらか一方を選択する必要がありました。最後のClosing Ceremonyに向けて練習します。



◆ 宿泊施設

今回は Hotel Armada Petaling Jaya というホテルに滞在しました。比較的きれいでしたが、日によって清掃にムラがあるなど海外のホテルという感じでした。毎日500mlの水が2本補充されていたのは良かったです。部屋は2人部屋で他大学の学生と相部屋でした。(場合によっては現地学生と相部屋になるらしいです。) バディも含めたプログラム参加者全員がこのホテルに滞在していたため、ロビーでおしゃべりやUNOをしたり、部屋でピザパーティーをしたりしました。



◆ 食事

マレーシアにはマレーシア料理だけでなく、インド料理や中華料理、日本食もありました。辛い料理が多いですが、バディがどれが辛いか教えてくれます。(フードコートで自分1人で注文する場合は店員さんに聞きましょう。見た目では判断できないものもあります。)

平日の朝食・昼食は大学からマレーシア料理が出ました。ほぼ毎回骨付きチキンがありました。ナイフがないのでスプーンとフォークを駆使して食べる必要がありました。朝食はマレーシア料理以外に食パンやコンフレークが用意されていました。体調を崩し、部屋で休んでいる日でも朝食・昼食はお弁当(中身はマレーシア料理)を届けてもらえました。午後にダンスもしくは音楽の授業がある日は、授業後にアフタヌーンティーの時間がありました。マレーシアの伝統菓子が多く基本的にとっても甘かったです。夕食は

バディと食べに行くか、テイクアウトもしくは出前を取りました。自分のバディだけでなく、他のバディと一緒に外食することも多かったです。



昼食



アフタヌーンティー



バクテー（マレーシア料理）

◆ 休日

土曜日は参加者全員でバスで遠出しました。1週目はマラッカに行きました。ガイドの方も同行していたため、建物の説明やおすすめのスポットを聞くことができました。2週目は田舎に行き、ロティチャナイというナンのようなものを作ったり、伝統工芸を体験したりしました。中には川で魚を捕まえている人もいました。

日曜日はバディと出掛けました。バディから場所の提案をしてもらったり、自分から提案したりしました。行きたいところに連れて行ってもらえるので事前にリサーチしておくのがおすすめです。1週目は水族館に、2週目はナイト遊園地に行きました。



<留学を終えて>

留学を終えて感じた自分自身の変化は積極性が増したということ、英語がより聞き取れるようになったこと、また多少のことであればスラッと英語が出てくるようになったことです。私はどちらかというと消極的で授業で当てられること、人前で話すことが苦手でした。留学中は授業でプレゼンがあったり、日常的に何かしたければバディに伝えなければならなかったこともあり、積極的に動くこと、そして英語を話すことへの自信がついたように思います。中でも一番この変化を感じたのは帰りのホーチミン国際空港です。（直行便ではなくベトナム経由で帰国しました。）台風の影響で飛行機が飛ばずホーチミンで一夜を過ごさなければならなくなった際、空港スタッフに話しかけられても焦らずに対応することができたことで3週間で英語に慣れたことを実感しました。

マレーシアでの留学を通して英語への自信がついたこと、英語を学習することへの意欲が増したことは大きな成果であると思います。そしてこの3週間で経験したたくさんのこと、国境を越えて友人を作ることができたことは私にとってかけがえのない財産です。少しでも興味のある方は勇気を出してマレーシアでの貴重な経験をしていただけたらと思います。